

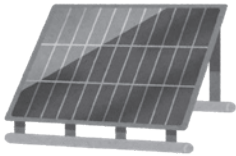


川越未来の会 **加藤 みなこ**
太陽光設備の廃棄について 18



問 太陽光パネル等の製造過程での環境負荷や廃棄などの課題がある中、今後も公共施設に太陽光パネル等をどのように設置していくのか、市長に伺う。

答 市長 これまでと同様に公共施設への太陽光発電設備の導入を進めるとともに、廃棄等に関する課題に対しては、国の動向を注視し、その時々状況に応じて適切に対応していきたい。



☞ リサイクルと廃棄



無所属 **村山 博紀**
観光とオーバーツーリズム 20



問 マナーの悪い観光客増加に伴い、問題となっているオーバーツーリズム対策と半ば相反する観光振興について、本市の観光行政の今後について伺う。

答 市長 本市の観光は、歴史と伝統を大事にしながら、オーバーツーリズムの課題を克服し、地域住民と観光客が共に快適に過ごせるよう、相互理解を深め、良好な関係性を築く、そんな持続可能な観光を目指すべきと考えている。観光振興は市民の生活の質の維持・向上を図ることを念頭において取り組んでいくことが重要であると考えており、取り組んでみたい施策としては、滞在型観光を促進するために宿泊施設を誘致することである。

☞ オーバーツーリズム対策



初雁自由政令会 **吉野 郁恵**
人生100年、心と体の健康 22



問 人生100年時代に向けて、全ての世代の心と体の健康に関する施策について、横断的に推進していくことが重要だと思うが、市長の考えを伺う。

答 市長 人生100年時代と言われる中、人生をいかに健康でその人らしく過ごしていくことができるかは、重要な課題であると認識している。関係団体等と連携・協力しながら、一人一人が健康で生きがいを持ち、日々幸せを感じながら生き生きと安心して暮らせるまちを目指し、それぞれの世代が川越で暮らして良かったと実感してもらえるよう、各施策に積極的に取り組む。

☞ 人生百年時代に向けて



初雁自由政令会 **海沼 秀幸**
小学校の吹奏楽等に協力を 19



問 小学校における合奏、吹奏楽、金管バンド等の活動に対して学校として活動場所や発表の場、指導員等の協力が必要と考えるが、教育委員会の考え方を伺う。

答 学校教育部長 これらの活動を教育活動の一環として捉えることができないことから、教育委員会が具体的に支援を行うことは難しい状況であると考えている。

しかしながら、これらの活動は、こどもたちにとって有益であり、今後の中学校の部活動の地域展開と趣旨は同じと考えるので、保護者や地域住民の思いや願いも踏まえ、地域の外部団体との連携も含めて、具体的な支援の方法について検討していく。

☞ 小学校独自活動の活性化 ☞ 学校給食の廃棄削減対策



川越志政会 **栗原 瑞治**
投票率の向上 21



問 民間施設の管理者や事業所と協議をして、自治会館や商業施設等への当日投票所や期日前投票所の増設の働き掛けをすべきと考えるが、市の考えは。

答 選挙管理委員会事務局長 当日投票所まで遠距離になる投票区や期日前投票所設置場所の不均衡の課題については、優先的に取り組みたいと考える。また、各投票区固有の課題についても市全体のバランスを考慮しつつ、地域の要望も聞きながら対策を講じるなど、投票所の増設を含めた投票環境の整備により、投票率の向上に寄与していきたいと考える。

☞ 投票率の向上



政策フォーラム **高橋 剛**
荒川洪水の越水対策を急げ 23



問 古谷地区の荒川右岸堤防かさ上げ未了区間の整備については、越水防止対策を含め国に対して強く要望すべきと考えるが、市長の認識は。

答 市長 堤防整備の完了までの間、越水等による沿川地域の浸水被害を危惧している。国において本区間の一部の堤防整備を行っているが、引き続き国の取り組みを注視しながら、本市に関わる対策の具体的な内容に関する要望について機会を捉えて国に働き掛けていきたい。

また、事業を所管している河川管理者の国土交通省荒川上流河川事務所と連携し、水防活動を強化するなど、災害防止活動に努めていく。

☞ 最低賃金の改定

☞ 荒川堤防の嵩上げ